

# 日本し目指し本格始動

日本女子ハンドボールリーグへの2020年の参戦を目指し、ザ・テラスホテルズ(国場幸伸社長)の女子ハンドボールチームが本格的に動き出す。10月20日に浦添市民体育館でトライアウトを行い、チームを作り上げる予定だ。バックアップ体制も詰めており、始動すればハンドボールでは県内初の企業チームとなる。高良政幸監督は「多少の困難を共に乗り越える情熱のある人を心から待っています」と呼び掛けている。

(嘉陽拓也)

## 県内初の企業チームへ



「日本リーグを目指しよ」と選手募集を呼びかける高良政幸監督(左)、河崎大樹マネジャー(右)が、那覇市おもろまち

来月20日に  
トライアウト  
構想は約5年前から。河崎大樹マネジャーによると、「女性スタッフが多いホテル業として女性が輝けること、沖縄の競技力が高い点からハンドボールが拳がった」という。監督には、教職に就きながら長く学生を指導し、県ハンドボール協会から優秀指導者賞を授与されるなど、実績と経験ある高良氏を3年前に迎え入れた。

その後、高良氏を中心に県内で選手獲得に動いてきたが現時点で選手は2人と難航している。今回初めて行うトライアウトは、社としてチーム作りへの覚悟を決めた格好だ。現在、県内外で参加を呼び掛けている。対象は高卒以上。最多で選手30人分の予算を確保している。

選手は名護市内に住んでザ・ブセナテラスのスタッフとして働きながら同市内で練習し、19年から各種大会に参加する予定。現役を引退しても働きながらチームの運営スタッフとなる道もある。

高良監督と河崎マネジャーは7月には、ハンドの強豪・富山県で16年に地元選手を中心に女子チームを立ち上げた成功例として知られる、プレステージ・イン

# ザ・テラスホテルズ 女子ハンド

ターナショナル・アランマールを視察して「1からのチーム作りを学んできた」という。

後は選手が集まり、日本のレベルアップも考えてお

リーグを目指して走り出すのみ。チーム活動と合わせて北部の中学、高校との合同練習で次世代を担う学生

ユニホームは沖縄の太陽(赤)、海(青)、雲白(赤)として、同社のカラーであるワールドで作り上げた。トライアウトは10月20日。

申し込み締め切りは10月10日まで。問い合わせはザ・テラスホテルズ098(864)1191。